

## 令和4年度事業報告について

### 1. 汚水処理場の管理運営業務

境港水産加工汚水処理場の適正な管理を図り、もって生活環境及び公共水域の保全に寄与することを目的として運営している。

令和4年度に処理した流入水は、824,526 $\text{m}^3$ で前年度比4.9%の減であった。

施設の修繕等については、余剰汚泥の処分費1600万円を予算計上せざるを得なかったため整備費予算が減額となったが、このことから先送りできない補修項目等に絞って実施した。また、1500トン処理施設の汚泥掻き寄せ機を更新する予定で設計業務を委託発注したが、委託業務発注後、掻き寄せ機を更新に2億円近い経費が必要と判明したため更新を断念し、延命のための補修設計に切り替えた。

※流入水量や維持管理費の経年変化は、表1、2、3のとおりである。

### 2. 県営水処理施設の管理運営業務

県営の水処理施設（700t施設）については、塩分濃度の高い流入水や汚濁負荷の高い時などに対応できるよう維持管理を行い、必要に応じて運転を行った。

### 3. 下水道センターの管理運営業務処理施設

境港市下水道センターの適正な管理を図り、もって住民の健康の保護及び生活環境並びに公共水域の保全に寄与することを目的に運営している。

市下水道課と連携し、24時間体制で下水道法を遵守し良好な運転管理に努めた。令和4年度の流入量は、2,680,195 $\text{m}^3$ で、脱水汚泥量は、2,319.92tであった。

### 4. 汚水処理場から発生する余剰汚泥の肥料化及び販売業務

汚水処理場から発生する余剰汚泥について、処理経費の軽減と資源の有効活用の観点から有機肥料（水産乾燥菌体肥料3号）の生産を行っている。

令和4年度は令和3年度からの在庫144トンの販売が最優先であり、肥料製造を抑え余剰汚泥の大部分は脱水ケーキのまま産業廃棄物として処分した。この結果、肥料の製造量は前年比65%減の約61トン、脱水ケーキ処分量は約517トン（処分費約16百万円）、令和4年度末の肥料在庫量は平年並みの約29トンとなった。

### 5. 一般管理業務

上記運営委託業務の事務処理を行なうに当って、効率的な運営を図りながら経費節約に努めた。

## 令和4年度主な活動記録

月 日	事 項
4. 1	境港市下水道センター等運転管理業務委託契約締結
4. 1	鳥取県宮境港水産物地方卸売市場公害防止施設管理運営委託契約締結
4. 1	令和4年度各社排水処理契約覚書締結
4. 19	決算報告【公社・山陰みらい税理士法人】
4. 22	令和3年度決算監査【監事1名】
4. 28	4000 t 廃水ポンプ 境港市へ寄付
4. 30	4月分汚泥搬出 66,190g【三光】
5. 10	令和4年度第1回理事会 書面議決意思確認書提出締切
5. 25	令和4年度定時総会 書面議決意思確認書提出締切
5. 25	(株)オーク吉岡社長 監事就任
5. 31	令和4年度定時総会及び第1回理事会 書面議決結果報告
5. 31	5月分汚泥搬出 59,380g【三光】
6. 30	6月分汚泥搬出 63,010g【三光】
7. 31	7月分汚泥搬出 52,290g【三光】
8. 17	電気保安協会年次点検
8. 31	8月分汚泥搬出 39,770g【三光】
9. 30	2000 t 消泡汚水ポンプ 境港市へ寄付
9. 30	9月分汚泥搬出 23,900g【三光】
10. 5	産地協議会総会 常務出席
10. 31	1500 t 流調ポンプ 境港市へ寄付
10. 31	10月分汚泥搬出 47,300g【三光】
11. 1	1500 t 終沈汚泥掻寄機更新実施設計業務委託契約締結【NJS】
11. 30	2000 t 返送ポンプモーター 境港市へ寄付
11. 30	11月分汚泥搬出 33,380g【三光】
12. 31	12月分汚泥搬出 43,710g【三光】
1. 31	1月分汚泥搬出 32,430g【三光】
2. 28	2月分汚泥搬出 56,180g【三光】
3. 27	境港市寄付金振込 (100万円)
3. 28	令和4年度第2回理事会 (市場会議室)
3. 31	境港市寄付金振込 (100万円)
3. 31	1500 t 終沈汚泥掻寄機更新実施設計業務完了【NJS】

月別流入水量及び水質データー						令和4年度		
項目	公社流入水	会員排水（排水時計測）			不明水	流入水の水質		
	(流入時計測)	19社排水量	その他	会員排水	総量	(公社3流入口の加重平均)		
	総量(a)	(23施設)	(市場等)	総量(b)	(a)-(b)	BOD	COD	SS
	m <sup>3</sup> /月	m <sup>3</sup> /月	m <sup>3</sup> /月	m <sup>3</sup> /月	m <sup>3</sup> /月	mg/ℓ	mg/ℓ	mg/ℓ
4月	80,119	63,052	13,406	76,458	3,661	602	382	207
5月	67,242	53,932	9,983	63,915	3,327	550	208	166
6月	70,563	56,026	10,397	66,423	4,140	542	192	181
7月	73,316	54,296	14,731	69,027	4,289	376	188	136
8月	55,833	40,904	11,966	52,870	2,963	492	179	153
9月	59,272	46,241	9,616	55,857	3,415	289	154	81
10月	67,006	52,307	11,041	63,348	3,658	440	187	129
11月	72,743	53,878	14,699	68,577	4,166	421	168	112
12月	59,177	46,107	9,149	55,256	3,921	544	262	119
1月	62,557	48,506	9,784	58,290	4,267	329	139	94
2月	74,434	57,542	11,859	69,401	5,033	520	222	137
3月	82,264	69,380	10,253	79,633	2,631	510	234	147
合計	824,526	642,171	136,884	779,055	45,471			
平均	68,711	53,514	11,407	64,921	3,789	472	213	141

表2. 処理水量及び水質の経年変化

項目		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
処理水量 (m <sup>3</sup> /年)		988,322	939,164	837,007	890,763	866,951	824,526
水質	流入 BOD (年加重平均)	690	544	661	623	671	472
	流入 COD (年加重平均)	287	217	250	236	280	213
	流入 SS (年加重平均)	287	311	286	316	223	141
mg/ℓ	放流 BOD (年単純平均)	5	4	3	5	6	4
	放流 COD (年単純平均)	12	12	11	11	11	10
	放流 SS (年単純平均)	11	9	10	7	8	8
肥料製造量 (kg)		185,420	174,340	152,320	183,900	172,980	61,420
公社流入水受入基準値		美保湾排水基準 (日間平均)					
	BOD	1,000 mg/ℓ以下					
	COD	400 mg/ℓ以下		COD	160(120) mg/ℓ以下		
	SS	600 mg/ℓ以下		SS	200(150) mg/ℓ以下		

表3. 年度別維持管理(費)の推移 (千円単位)

項目	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度
電力費	21,630	20,835	19,764	20,889	19,786	26,164
燃料費	5,406	6,572	6,126	4,896	7,162	2,198
薬品費	2,574	2,566	2,542	2,752	3,095	2,063
整備費	4,446	7,589	14,305	4,647	6,116	4,625
運転管理費(人件費)	51,452	40,263	42,535	40,310	36,108	37,403
その他	13,291	9,650	12,134	11,234	19,252	28,367
事業費計	98,799	87,475	97,406	84,728	91,519	100,820
一般管理費計	5,228	5,093	4,939	4,793	4,816	4,754
合計	104,027	92,568	102,345	89,521	96,335	105,574